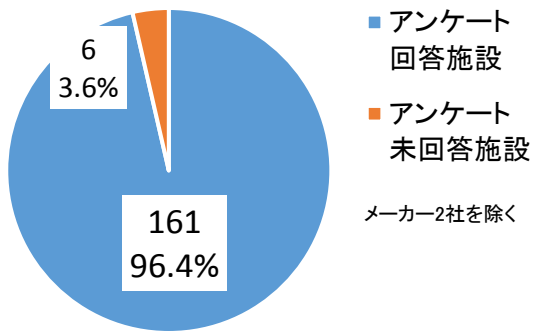
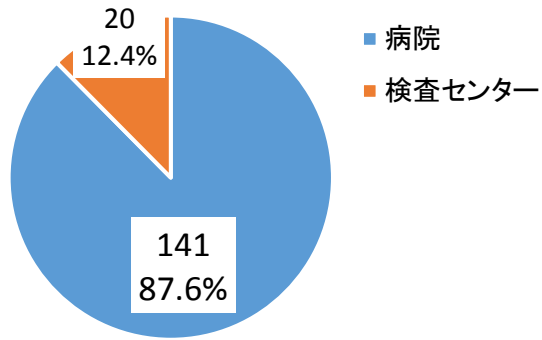


第47回 九州臨床検査精度管理研究会 輸血 アンケート調査報告

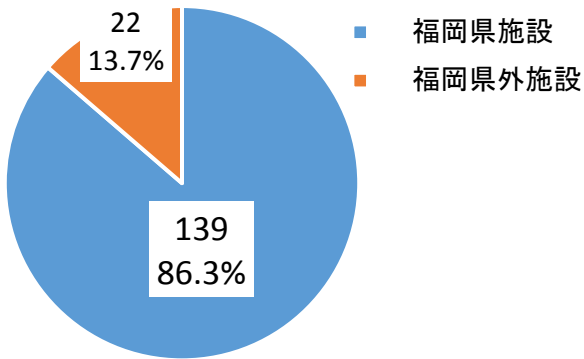
第47回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



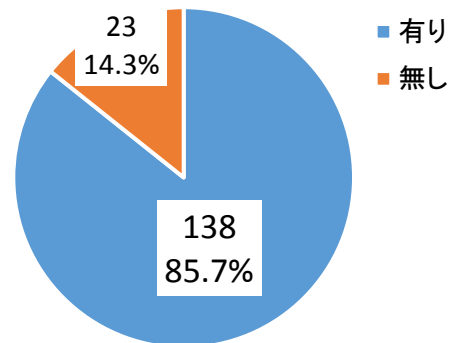
第47回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



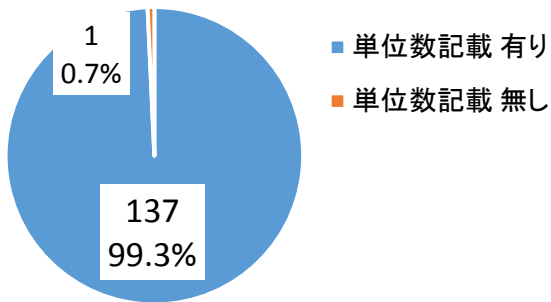
第47回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート



第47回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート
RBC輸血の有無(過去1年間)



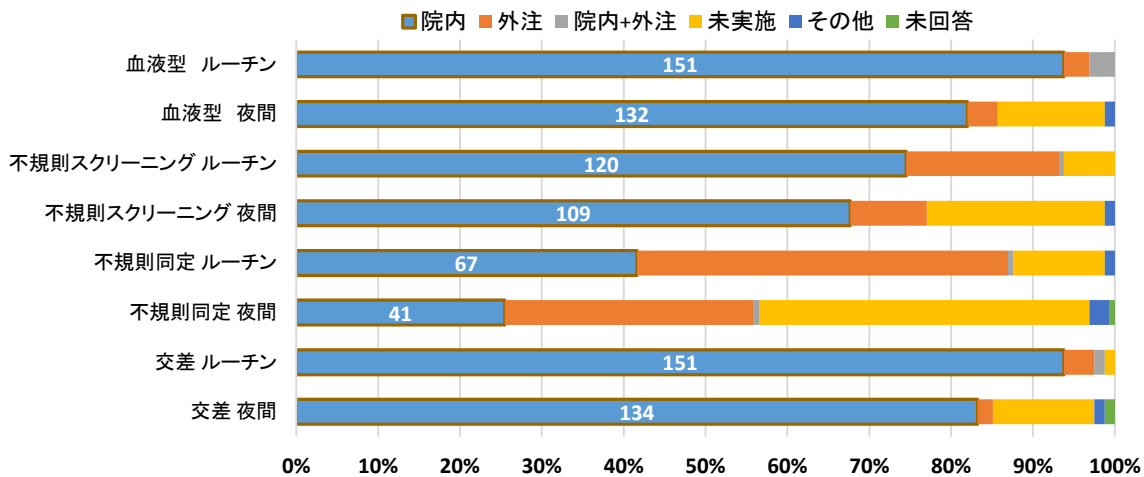
第47回 九州臨床検査精度管理 輸血 アンケート
RBC輸血有りの施設 (n=138)

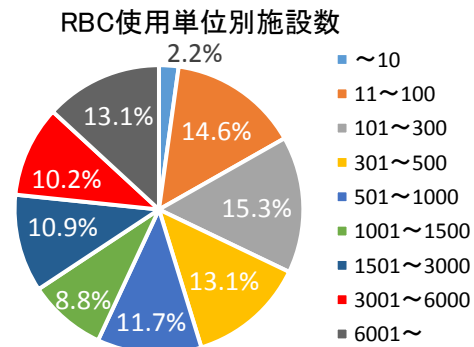
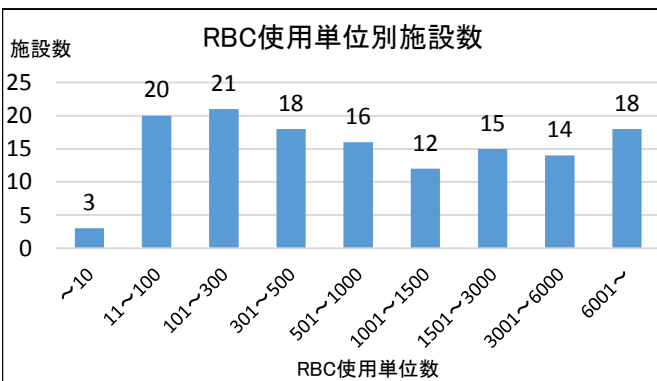
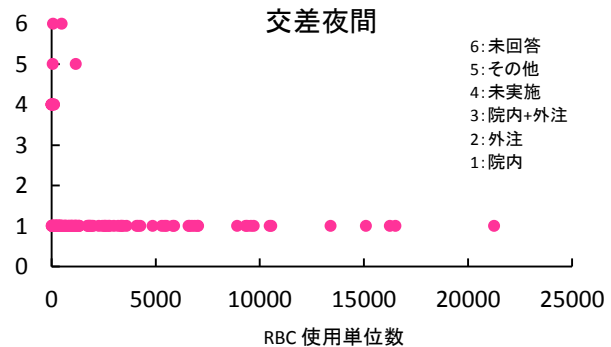
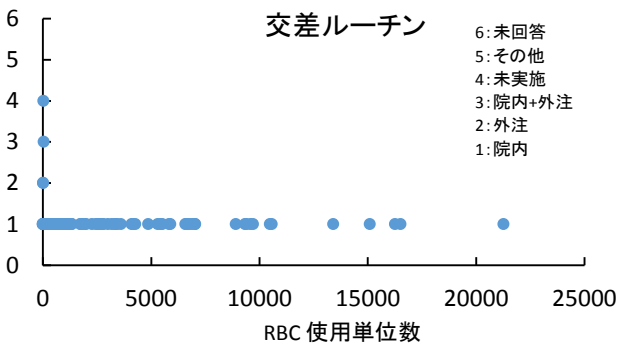
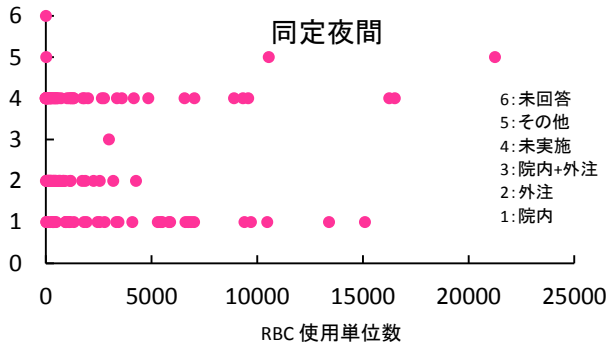
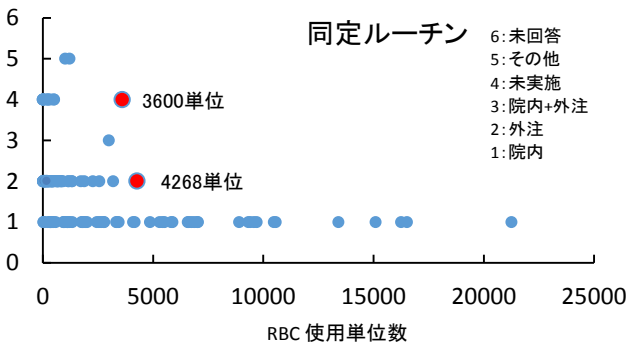
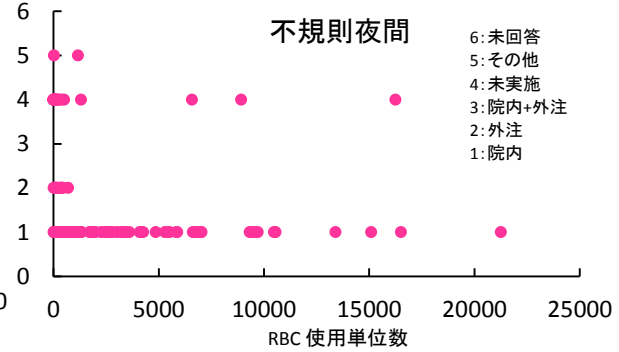
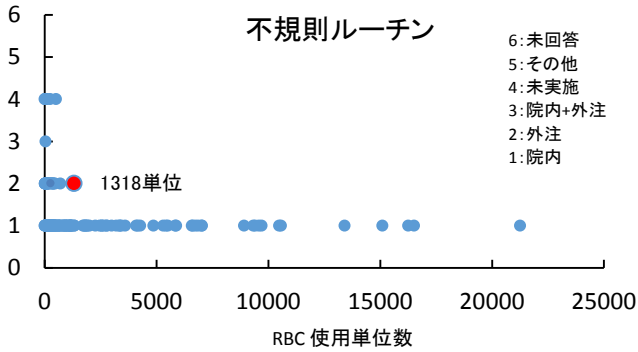
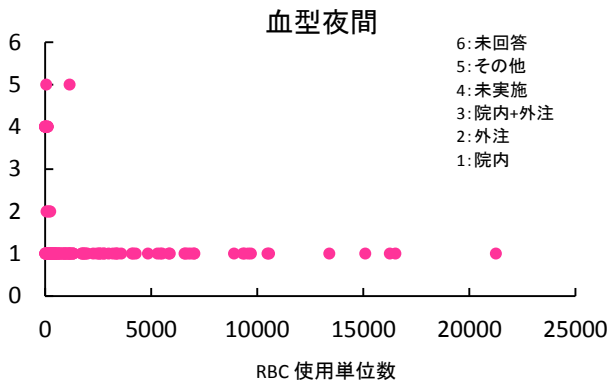
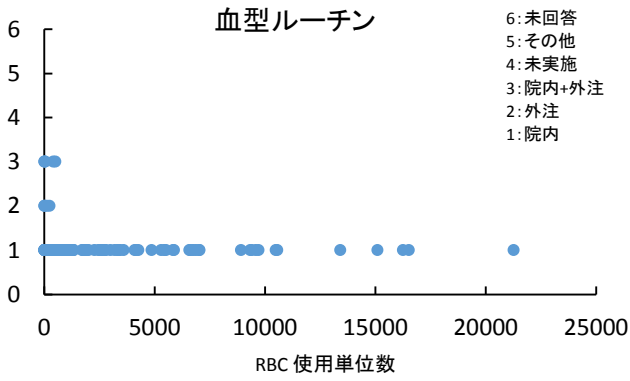


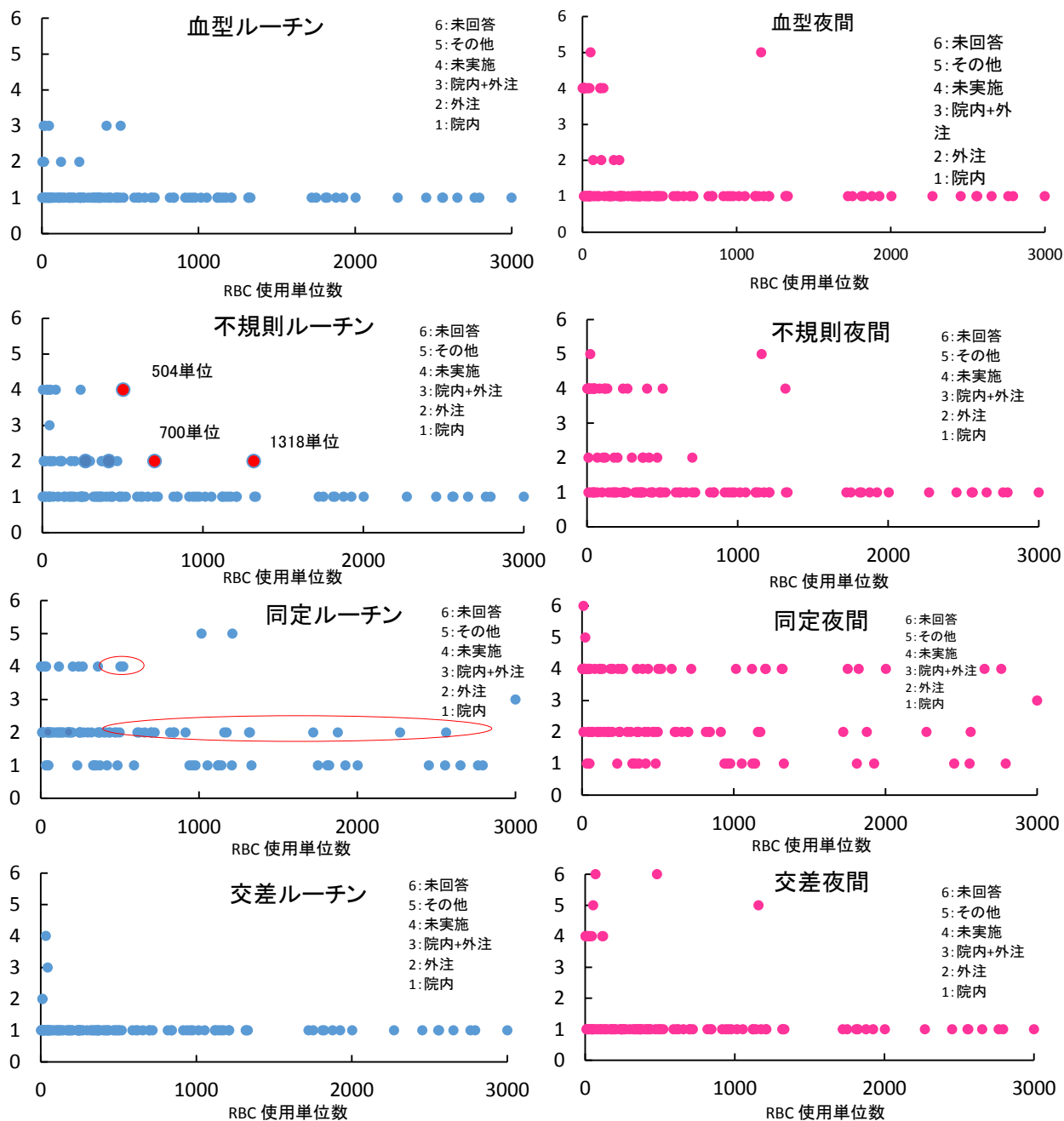
RBC集計

n数	137	施設
全使用単位数	326,017	単位
平均	2,380	単位
最高	21,258	単位
最低	3	単位

第47回 九州臨床検査精度管理 輸血アンケート
検査体制 (n=161)







【気になる回答】

	今年	(昨年)
全て外注なのに、院内試験管法にて精度管理の回答を行っている。	1件	(1件)
血液型、Rhが「その他」であったが、精度管理の回答を行っている。	0件	(1件)
血液型が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	4件	(1件)
同定が外注であるが、精度管理の回答を行っている。	1件	(1件)
不規則抗体スクリーニング院内だが、精度管理不参加。	2件	(1件)
交差適合試験が院内だが、精度管理不参加。	0件	(2件)
同定ルーチンが未回答。	0件	(1件)

【総評】

- ・アンケートの回収率は 96.4% (167施設中161施設の回答、メーカー2社を除く)であった。
- ・福岡県の施設が、全体の86.3%(161施設中139施設)であった。
- ・参加施設の90%以上が、院内で血液型検査と交差適合試験を行っていた。
- ・RBC使用単位数が多くなるほど、院内での検査実施率が高くなっていったが、RBC使用単位数が多いにもかかわらず、同定検査を院内で実施していない施設も見受けられた。
- ・気になる回答では、輸血関連検査が外注にも関わらず、試験管法での結果が返却された施設が、6施設見受けられた。詳しく聞き取りをしていないが、アンケートの書き間違い、精度管理のみ院内で実施、外注の結果をそのまま報告したなどが考えられる。

精度管理と同時に、アンケートに回答頂いた施設の方々に、深謝致します。